

主題：三一の神が三部分から成る人に命となる

メッセージ 15

聖書：創 1:26-27. ヨハネ 5:26. ローマ 9:16. 2:4. ルカ 6:36. 哀 3:22-23

- I. 神の永遠のエコノミーとは、神格においてではなく、命と性質において人を神であるのと同じにし、神を人と一にして、人を神と一にすることによって、神の表現において拡大し、拡張し、神聖な属性のすべてを人性の美德を通して表現することです—— I テモテ 1:4. エペソ 1:10. 3:9 :
- II. 神の永遠のエコノミーを遂行するために、三一の神はご自身のかたちに、ご自身の姿にしたがって人を創造しました——創 1:26-27 :
- A. 神のかたちは神の内なる存在を指しており、神の属性の内側の本質の表現であって、その最も顕著なものは愛 (I ヨハネ 4:8)、光 (1:5)、聖 (啓 4:8)、義 (エレミヤ 23:6) です。
- B. 神の姿は神の形 (ピリピ 2:6) を指しており、神のパーソンの本質と性質の表現です。
- C. 神はご自身のかたちに人を創造しました。それは人が神を内容とし、神を表現する能力を持つためです。
- D. 神と人は同じ種族であるので、人は神に結合され、有機的な結合において神と共に生きることができます——ヨハネ 15:5. ローマ 6:5. 11:17-24. I コリント 6:17。
- E. 神がご自身のかたちに、ご自身の姿にしたがって人を創造した目的は、人が神を命として受け入れ、神のすべての属性において神を表現するということです——創 1:26-27. 2:9。
1. 神はご自身のかたちに、ご自身の姿にしたがって人を創造しました。なぜなら、彼の意図は人の中へと入り、人と一となることであるからです——エペソ 3:17 前半。
2. 神はご自身のかたちに人を創造しました。それは神のエコノミーを通して人が神の命と性質を受け入れ、それによって神の表現となるためです—— I テモテ 1:4. ヨハネ 3:16. II ペテロ 1:4. II コリント 3:18。
3. 神は人が神の愛、光、義、聖を内容とする能力を持つように人を創造しました。—— I ヨハネ 1:5. 4:8. エペソ 4:24. 5:2, 8-9。
4. わたしたちは神の種族にしたがって創造されたので、わたしたちの人の美德には神聖な属性を内容とする能力があります—— II コリント 10:1. 11:10。
- F. 神がご自身のかたちに人を創造したことが意味するのは、神は人が神の複製となつて神の団体の表現となるという意図をもって人を創造したということです——ヨハネ 12:24. ローマ 8:29. ヘブル 2:10. I ヨハネ 3:1。
- III. 神が彼の表現において拡大し拡張することは、団体的な方法で、神が彼の豊富な属性において表現されることを意味します :
- A. 神聖な命は、神の第一で基本的な属性と考えられます——エペソ 4:18. ヨハネ 5:26. I ヨハネ 5:11-12. ローマ 8:2 :
1. 神の命の神聖で永遠の性質によれば、神の命は唯一の命です。神の命だけが、命

- として数えられます——ヨハネ 1:4. 10:10 後半. 11:25. 14:6.
- 命は、神の内容であり、神の流れ出です。神の内容は神の存在であり、神の流れでは神ご自身が命としてわたしたちに分け与えられることです——エペソ 4:18. 啓 22:1。
  - 命はキリストです。また命は、わたしたちの中で生きている、またわたしたちから生かし出されたキリストです——ヨハネ 14:6. コロサイ 3:4. ガラテヤ 2:20. ピリピ 1:21 前半。
  - 命は聖霊です——ヨハネ 14:16-17. I コリント 15:45b. ローマ 8:2. II コリント 3:6。
  - 命は、わたしたちの中へと分与された、またわたしたちの中に生きている三一の神です——ローマ 8:10, 6, 11。
- B. 「それは人が決意することによるのではなく、走ることに由来するのではなく、神があわれみ (mercy) を示されることによるのです」—— 9:16 :
- あわれみは神の属性のうちで最も遠くまで届くものであり、愛や恵みよりも遠くに届きます。この最も遠くまで届く神の属性は、わたしたちの心を彼の愛に応じさせます——エペソ 2:4。
  - わたしたちが神のあわれみを知るなら、わたしたちは自分の努力に信頼したり、自分の失敗によって落ち込んだりしないでしょ。わたしたちのひどい状態に対する望みは、神のあわれみの中にあります——ヘブル 4:16。
  - わたしたちが明確な方法で神のあわれみに触れ、すべての事が神のあわれみにかかっていることを認識する時がなければなりません。わたしたちはあわれみの器です——ローマ 11:32. 9:23。
- C. 「神の慈愛 (kindness) があなたを悔い改めに導いている」—— 2:4 :
- 慈愛は、あわれみと愛から出てくる情け深い優しさです。神の恵みは、このような慈愛の中でわたしたちに与えられます——エペソ 2:7. サムエル下 9:1-3, 7, 13。
  - わたしたちを救い、わたしたちを他の人たちと異ならせるのは、わたしたちの救い主である神の慈愛と愛です——テトス 3:4-5。
- D. 「あなたがたの父があわれみ (compassion) に満ちておられるように、あわれみに満ちていなさい」——ルカ 6:36 :
- あわれみ (あるいは、慈しみ「compassion」) は、愛情深い人の心の中で生じる内側の感覚を指しています。そのような感覚は、深く愛情に満ちたものであり、悲惨な状態を見る人の中に宿ります——ローマ 9:15. II コリント 1:3。
  - 「慈しみ (あるいは、深い同情「compassion」)」は、あわれな状態にある人に対する神の内側の愛情を示す最も深い言葉です——ルカ 7:11-15。
  - エレミヤは毎朝、あわれみに満ちた方としての主と接触しました。エレミヤが神の慈愛、あわれみ、信実に関する言葉を受けたのは、彼が主と接触することを通してでした——哀 3:22-23。
- E. 「あなたの信実は大偉です」—— 23 節. 参照、I コリント 1:9. 10:13. II テモテ 2:13。